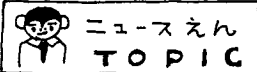


2007.12.15

71
G ©

編集 モンキーベビー
発行 ギャラリー-えん
〒327-0843
1佐野市堀米町300の9
TEL&FAX 0283-24-7237
E-mail: gallery-en@boat.
zero.ad.jp
http://boat.zero.ad.jp/
gallery-en/
//www.kozaruartshop.com/



第3回 えんぐる-70展は 2008年5月に開催します!

2006年10月の『秋の宴』から約1年半後になりますが、またみなさんと展覧会を開催できることは、とてもうれしいです。ありがとうございます。

今回栃木県佐野市の会場を選んだのは、一つにはわたしの家の近くに「風の庵」という会津の古民家を移築して再生した多目的スペースをみつけたことにあります。数回、ギャラリーとして使用されているところを見に行き、木に守られているような落ち着きと、あたたかさのある雰囲気がいいなと思いました。

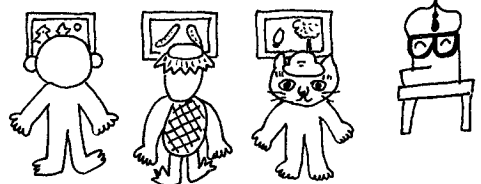
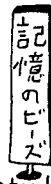
もう一つには、わたしがこちらに越してきてから、「佐野へ遊びに行こう」「佐野でキャンプをしよう」と話題にのぼっていたのですが、実現していませんでした。次回のえんのぐる-70展の会場をどうしようかなと思っていたわたしは、そうだ、佐野でぐる-70展とキャンプとあわせてできたら楽しさ倍増になるかもしれないし、佐野を知っていただくいいチャンスかもしれないと思いました。

とはいえ、東京都内から電車で3時間近くかかることを考えると、みなさんに佐野まできていただくのは申し訳なく思いながら、お誘いしました。その結果約30名の方にご参加いただけることとなり、ありがたい気持ちでいっぱいです。

こざるPRESSの読者のみなさまも、小旅行を楽しむ気持ちで見に行ってくださいると嬉しいです。

- 会期: 2008年5月22日(木)~25日(日)
- 時間: 11:00~18:00 (初日は14:00から)
- 会場: 風の庵 (かぜのいおり) 堀米町655-20

JR両毛線、東武蒼生線佐野駅下車車で10分程
<http://www.sctv.jp/~yorozuya/kaze-phot.html>



こざるほ



佐野周辺 アートスポット



【高崎市立美術館】

遠目から見た時、このガラス張りの建物が美術館とは思いませんでした。車のショールームかしら? 方向はあってるし、想像していたより小さいなあという感じでした。中に入ってびっくり! 1階から3階まで吹きぬけのつくりなのです。1カ所ある階段は非常階段のようで、2階と3階に各1つ展示室がありました。通路の壁面にも展示できます。あとでこの建物が「たかさき都市景観見算」を受賞していることを知りました。

偶然にもこのおもしろいつくりの美術館を訪れることになったのは、ミヅ厚彦「ANIMALS plus」を見るためでした。この彫刻家を知ったのはまだ東京に住んでいた頃、銀座の西村画廊ででした。かれこれ4~5年前になるでしょうか。それまで周りに興味があつたのですが、この時見たい!と思ったのです。

ミヅさんの作品は動物をモチーフにしていて

削ったあとがそのまま残っているので、とても粗々しい、力強い周りにあります。

楕円の丸太からノミとノコギリでたたいてつくりあげるので、そして彩色しています。

動物たちの体のラインと塗りすぎない彩色に独特さを感じます。

ミヅさんの周りに生まれた動物たちは大きさが実物大に近いと思うのですが、吹きぬけのつくりのこの美術館では、1階では自分の通常可能な目線で見、2階からは、斜め、3階からは真上からと、作品をいろいろな角度から見られるところがよかったです。吹きぬけが活かされていたわけです。

展示室には小動物3階はネコとイヌだけ30数体。こちらではネコイヌの目線になるためはいつくぼって、表情や体のライン、毛の寝などくまなく見ることができました。

JR高崎線高崎馬場西口より徒歩3分
<http://www.city.takasaki.gunma.jp/soshiki/art-museum/index.html>